

父 ステイゴールド
 牡 栗毛 2015年3月14日生まれ コスモヴェューファーム



ステイゴールド
 黒鹿毛 1994年

フリーヴァケーションの15
 牡 栗毛 2015.3.14

*フリーヴァケーション
 Free Vacation (CAN)
 栗毛 1996年

*サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿毛 1986年	ハイロー Halo	Hail to Reason Cosmah
ゴールデンサッシュ 栗毛 1988年	ウィッシング ウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower
フライ ソー フリー Fly So Free (USA) 栗毛 1988年	*ディクタス Dictus	Sanctus Doronic
*フリーヴァケーション Free Vacation (CAN) 栗毛 1996年	ダイナサッシュ	*ノーザンテースト *ロイヤルサッシュ
マイアミ ヴァケーション Miami Vacation (USA) 栗毛 1988年	タイム フォー アチェインジ Time for a Change	Damascus Resolver
	フリー トゥ フライ Free to Fly	Steward Dancing Lark
	ファー ノース Far North	<i>Northern Dancer</i> Fleur
	ディシジョン Decision	Resound School Board

Northern Dancer 4D×5S



母の父

フライソーフリー

米国産、米2歳牡馬チャンピオン、北米12勝、BCジュベナイル-G1(8.5F)、シャンペンS-G1(8.5F)。主な産駒 *キャプテンスティーヴ(ドバイ ワールドC-G1)、*ファイブポインター(阪神スプリングジャンプ)。母の父としてキットキャット(チリ ポーリャ デポトランカス-G1)、ノックアウト(ナシオナルリカルドリヨン賞-G1)、フライダウン(ドゥワリアS-G2、ベルモンTS-G1 2着)を出す

母系

母 *フリーヴァケーション Free Vacation(96 Fly So Free)加国産、加芝牝馬チャンピオン、北米7勝、Breeders' S, Flaming Page H-L(2回), Wonder Where S, ナタルマ S-CAN1 2着、スカイ クラシック H-G2 2着、Robert G. Dick Memorial Breeders' Cup S-L 2着、加プリンセス エリザベス S-CAN1 3着、Canadian Oaks 3着、April Run S 3着、ロング アイランド H-G2 4着、グレンズ フォールズ H-G3 4着。本馬は第11仔。産駒モレーンレイク(05 牝 黒鹿 フサイチコンコルド) 1勝
 シャルルヴォア(07 牝 鹿 スペシャルウィーク) 3勝、三田特別(芝2400m)。産駒
 ナンヨーアーミー(牡 キングカメハメハ) 1勝、[Ⓞ]
 ケーヤ(08 牝 栗 栃栗 ハーツクライ)佐賀[Ⓞ]1勝
 ソーテルヌ(09 牝 栗 アグネスタキオン)入着、南関東[Ⓞ]2勝
 メメキューティ(10 牝 栗 ゴールドアリュール)入着、兵庫[Ⓞ]1勝
 ウインリパティ(11 牝 黒鹿 ダンスインザダーク) 5勝、ムーンライトH(芝2000m)、西海賞(芝2000m)、都井岬特別(芝2000m)、チューリップ賞-G3 5着、[Ⓞ]
 ウインラヴィベル(14 牝 栗 ステイゴールド)未出走
 祖母マイアミ ヴァケーション Miami Vacation(88 Far North)北米3勝、Foster City Mile S-L。産駒
 イグジットトゥリオ Exit to Rio(牡 *マイニング)英・北米7勝、Hasta La Vista H, Wildcat H 3着
 シーサイド リンクス Seaside Links(騙 Street Cry)北米15勝、Cup and Saucer S 2着
 *アップサラ(牝 Meadowlake) 2勝、雲雀ヶ原特別、新潟[Ⓞ]1勝
 曾祖母ディシジョン Decision(80 Resound)北米4勝、パッカー アップ S-G3、Lyrique S, Fairmount Juvenile S, Pocahontas S 2着、アシュランド S-G2 3着。産駒
 マイアミ ダンサー Miami Dancer:北米2勝、John Peri S 3着
 ディザイアブル ヴィラ Desirable Villa:南アフリカ入着。産駒
 ヴィリエラ Villiera:ジンバブエ6勝、Golden Jubilee Oaks

CHECK POINT

- 牝馬ばかり産む母でしたが、ついに牡を産んでくれました。募集の時期が2次となったのは、春先に放牧地で他馬に蹴られ胸前を大きく腫らしたため、1次募集の際には撮影ができなかったためです。競走能力には全く影響ありません。少し小柄ですが、父の産駒らしいバネと力をしっかり備えています。水野調教師にこの馬をお見せしたとき、その前に紹介した馬とは全く違う反応で、目にした瞬間に「これ、良い馬ですね〜」と、分かりやすく喜んでくださっていたのが印象的でした。期待の1頭です。

